



## くしろ「木づな」プロジェクト

[2018年度（平成30年度）事業報告・2019年度（平成31年度）事業計画]

釧路森林資源活用円卓会議

## 要旨

釧路森林資源活用円卓会議は、2010年度(平成22年度)の発足から2014年度(平成26年度)の5年間で「第1期」、2015年度(平成27年度)以降を「第2期」として、森林・林業・木材産業に関わる方々と歩みつづけて発足より10年目を迎えました。

私たちは、川上部門での高性能林業機械等の活用による森林施業の低コスト化、川下部門での地域材を活用した商品開発等による森林資源の需要拡大といった取組を通じ、森林資源の循環利用を目指しております。

また、広大な森林と都市機能を併せ持つ釧路市において、大人から子供まで広く取組への理解を醸成し、活動全体の底上げを図るため、木育イベントをはじめとした森林・林業・木材産業に関する普及啓発活動を実施しております。

2019年度(平成31年度)は、上記の活動を発展させながら、発足10年目を見据えた活動を合わせて行ってまいります。

## 目次

2018年度(平成30年度)事業報告	3
○課題解決に向けたロードマップ	4
2019年度(平成31年度)事業計画(案)	5

### 釧路森林資源活用円卓会議について

釧路市は、2005年(平成17年)の3市町合併により、森林面積は約10万ha(全道の市で1位)。人口10万人、森林面積10万haを超えるのは全国で3市のみと、まさに釧路市は「森林都市」(森林率74%)と言えます。

この「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を2010年(H22年).11設置(川上部会2010年(H22年).12、川下部会2011年(H23).2)しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

# 2018年度(平成30年度)事業報告

2018年度(平成30年度)の活動状況は次のとおりです。

## ■川上部門

担い手の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「釧路合同企業説明会」に円卓構成企業が出展（概要表No.1）</li> <li>・高校生を対象とする「じもと×しごとフェア」出展（概要表No.2）</li> <li>・「新規高等学校卒業予定者等企業説明会」出展（概要表No.3）</li> </ul>
路網整備モデルの検討 コンテナ苗の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路網整備に関する研修会（概要表No.4）【資料1】</li> <li>・森林資源解析に関する研修会（概要表No.5）</li> </ul>

## ■川下部門

建築関連での木材利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造建築セミナーの開催（(一社)北海道建築士事務所協会釧路支部と共催）（概要表No.6）</li> <li>・市営牧場木造牛舎の設計（2021年度～2022年度竣工予定）に向けた検討</li> <li>・住宅や店舗・事務所の木造・CLT建築の提案活動</li> </ul>
製品開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品開発や新たな木材利用の推進 【資料2】</li> </ul>

## ■普及啓発活動

消費者理解の醸成 (域内利用の取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントへの出展（概要表No.7～12）</li> <li>大人の木育教室 3回開催（概要表No.13～15）</li> <li>・常設展示 イトーヨーカドー釧路店 3F（～2019年(H31年)1月）</li> </ul>
域外利用の推進 PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・域外での展示</li> <li>1/29～1/30 WOODコレクション（モクコレ）2019【資料3】（概要表No.16）</li> <li>（東京ビッグサイト）</li> <li>くしろ木づなショーケース及び釧路関連企業木製品の展示</li> <li>※丸善木材(株)、札幌ベニヤ(株)、エステー(株)</li> <li>・常設展示（継続）管外：道庁本庁舎 1F（学習机、イーゼル）</li> <li>・円卓会議取組についての視察対応（概要表No.17）</li> <li>・「道産木材(特別号)公共利用優良事例集」への記事掲載</li> </ul>

## ○課題解決に向けたロードマップ

2018年度(平成30年度)より、円卓会議第2期における展開方向(2015(平成27)～2017(平成29)年度において新たに顕在化した課題を踏まえ、「課題解決に向けたロードマップ」により取組を進めることとしています。2019年度(平成31年度)は、普及啓発などこれらの取組を推進するほか、林業・木材産業への諸課題への対応を行っていきます。

■第2期の展開方向(2015(平成27)～2017(平成29)年度(2014(H26)一部先行実施))と新たに顕在化した課題

分野	第2期の展開方向	新たに顕在化した課題
全般		・森林環境譲与税の導入への対応
川上	・路網整備モデルの検討 ・シカ対策のコスト削減の検討	・担い手の確保 ・森林資源の齢級構成の平準化 ・活着性に優れ風倒に強いコンテナ苗の導入
川下	・管外の取組との連携をはかる ・外部の視点を導入する ・技術センターがコーディネート機能に重点を移していけるようなしくみをつくる	・建築関連での木材活用底入れ 〔・内外装への限定利用から構造材への積極利用の推進 ・住宅や店舗・事務所建築での木材利用の推進〕 ・製造者やユーザーからの発案による製品開発の推進
普及啓発	・常設展示場などの普及手段を増やす ・森林とのつながりがある活動を実施 ・木育など、様々な切り口でアプローチ	・「なぜ地域材を使用するのか」という消費者理解の醸成 ・カラマツ・トドマツの認知度向上

■課題解決に向けたロードマップ(2018年度(平成30年度)～)

分野	課題	2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)～
全体	森林環境譲与税の導入への対応	使途検討 [検討会開催]	予算化	基金の創設・財源の活用
川上	担い手の確保	釧路地域林業・木材産業担い手確保推進協議会と連携 [企業説明会への出展 など]		
	森林資源の齢級構成の平準化	市有林管理の長期的方針の検討	検討報告	一般民有林への普及
	路網整備モデルの検討 コンテナ苗の導入	市有林での導入検討 研修会・現地検討会の開催		市有林での試験導入
川下	建築関連での木材利用	木材利用の実態把握	建築向け地域材流通の拡大検討 市営牧場木造牛舎の設計・検討 民間の木造・CLT建築の提案活動	H33～施工
	製品開発の推進	研究会結成	コンペなどの取組企画	試作・製品化
普及啓発	消費者理解の醸成 (域内利用の取組)	大人の木育	メイドイン	...
	域外利用の推進PR	モクコレ	中国・韓国～海外へ...	

# 2019年度(平成31年度)事業計画 (案)

2019年度(平成31年度)は次のような活動を実施予定です。

## ■普及啓発活動

消費者理解の醸成 (域内利用の取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くしろ木づなフェスティバルの開催 →<b>実施内容【資料4】</b></li> <li>・地域の各種イベントにおける「木づなショーケース」の展示、木工体験等のブース出展等</li> </ul> <p>→<b>2019年度事業イベント等実施スケジュール【資料5】</b></p>
域外利用の推進 PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WOODコレクション (モクコレ) 2020 への出展</li> <li>・道「道産木材製品プロモーション事業」への参画</li> <li>…ブランド戦略検討会、道外・海外向けプロモーション活動など</li> </ul>

## ■川上部門

担い手の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の確保を目的とした説明会への出展</li> </ul>
森林資源の齢級構成の平準化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有林管理の長期的方針の検討</li> </ul>
路網整備モデルの検討 コンテナ苗の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有林での導入の検討</li> <li>・業界内のスキルアップを目的とした研修会の実施 (作業道作設)</li> </ul>

## ■川下部門

建築関連での木材利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営牧場木造牛舎の設計に向けた検討(2021年度～2022年度竣工予定)</li> <li>・建築関連での木材利用の実態把握</li> <li>・外構部の木質化対策の推進 →外構部の木質化(木塀、木柵等)の支援事業</li> <li>・住宅や店舗・事務所の木造・CLT 建築の提案活動 →JAS 構造材個別実証支援事業</li> </ul>
製品開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築材としての用途拡大の推進 …外壁の耐火構造認定取得に向けた検討、アセチル化木材開発の検討など</li> <li>・製品開発や普及方法の検討 →顔の見える木材での快適空間づくり事業 (H31 林野庁補助) の活用検討</li> </ul>

## ■市施策関連

森林環境譲与税の導入への対応	<p>森林環境譲与税を財源とした釧路市における林業・木材産業の課題解決に向けた取組の推進 <b>【資料6】</b></p>
----------------	---